

---

小倉クラッチ株式会社

# 2006年中期経営計画

'06.5.17

# はじめに



**当社はこのたび2006年度から2008年度の3ヵ年を実行期間とする中期経営計画を策定致しました。**

**この資料に記述してあります当社・当グループの将来の計画・戦略は、現時点で予測・把握可能な情報から判断した見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は様々な要因によりここに記述された見通しと異なる結果になり得る場合もあることをご承知おき願います。**

# 社是・社訓



当社は創業以来変らない精神として、以下の社是・社訓を定め、小倉人としての行動機軸としています。

## 社是

誠実・勇気・健康

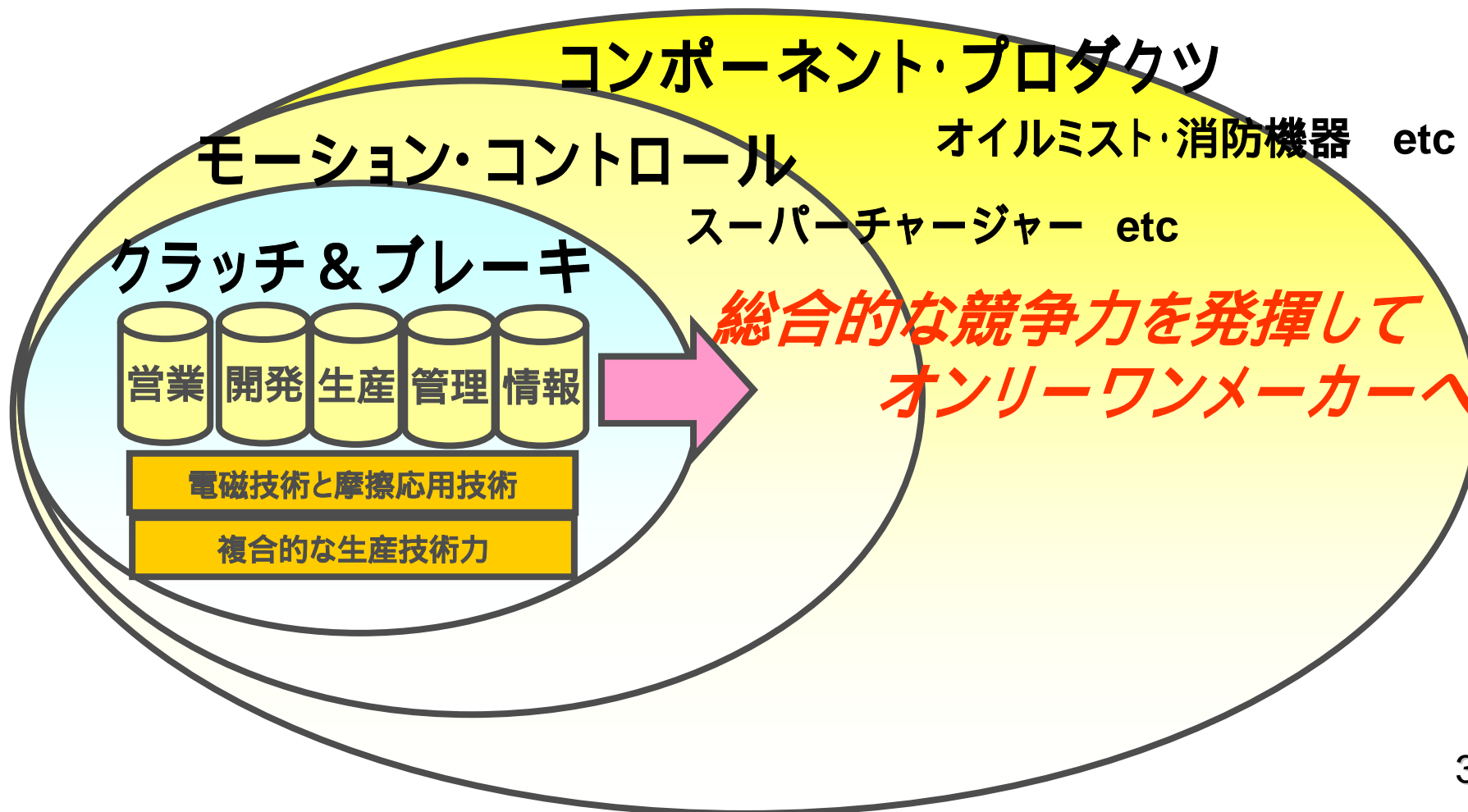
## 社訓

誠実を旨とし互に協調し職責を全うせよ  
礼儀を重んじ規律を確立せよ  
進取積極の精神をもって業務に精励せよ  
工夫改善と合理化を図って  
自由競争に打ち勝て  
新製品の開発と内外市場の開拓に努めよ

# ミッション・事業領域



私たちは物創りを通して顧客満足を追求し、  
世代を超えて社会や私たちの豊かな生活に貢献します。



# 経営方針

- 1.顧客満足と社員満足を追求し  
環境に配慮して社会と共生
- 2.技術力強化と品質向上で  
独自能力を高めビジネスを拡大
- 3.オンリーワンメーカーとして  
グローバル市場で最適性を実現

「夢・情熱・挑戦」

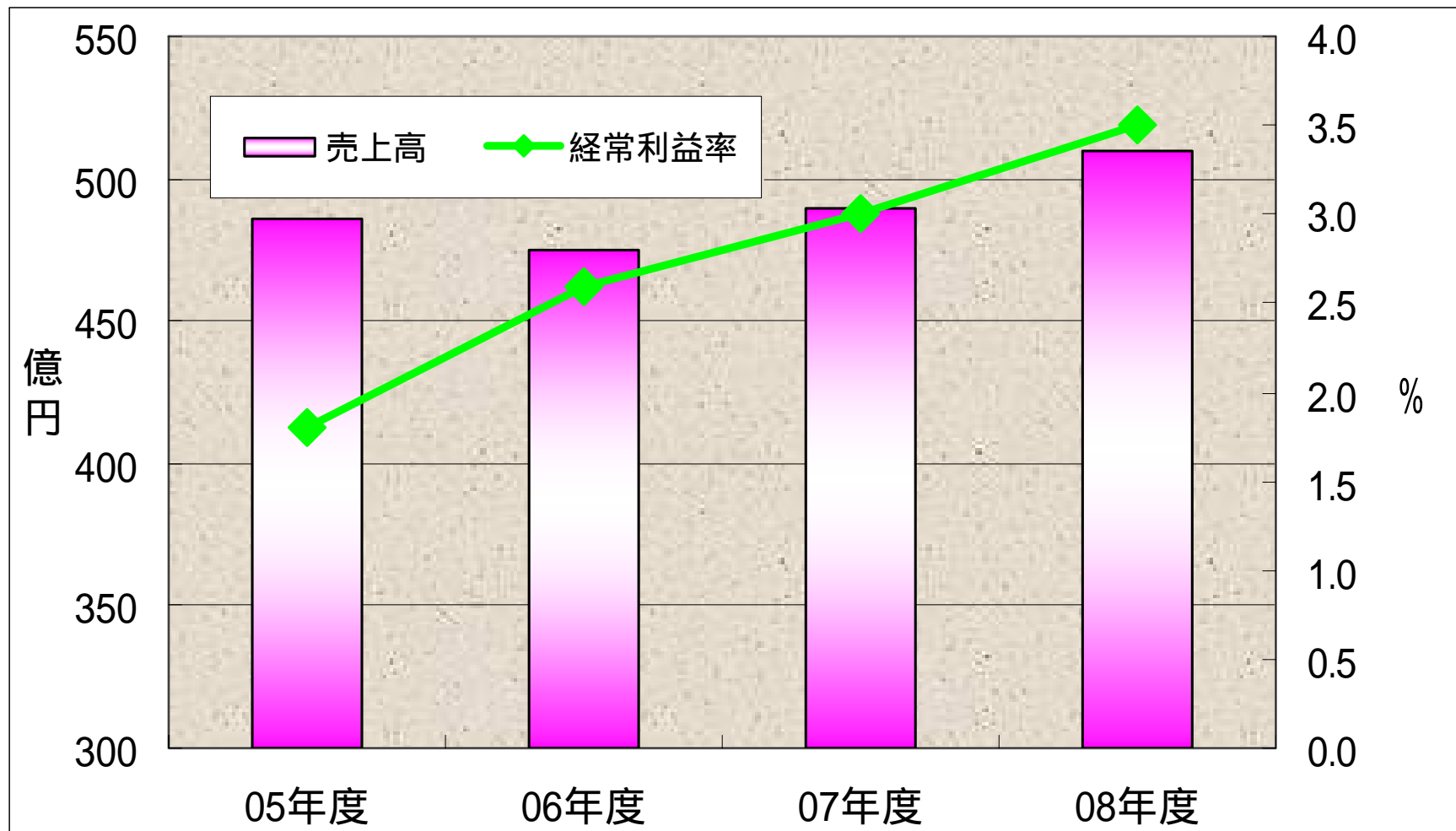
～明るく 熱く 元気良く～」



# グループ目標売上高・利益率



3年後には売上510億円 経常利益率3.5%を目標



# 企業の目的



永続性

売上、適正利潤の確保

顧客満足(CS)

Q・C・D・E・S・M・Eの向上

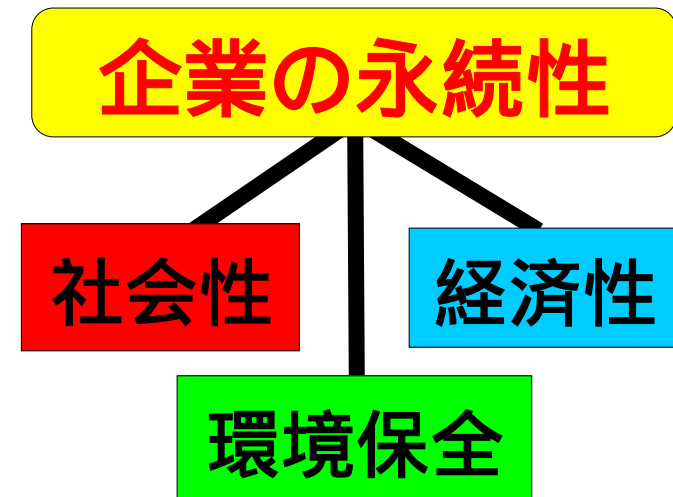
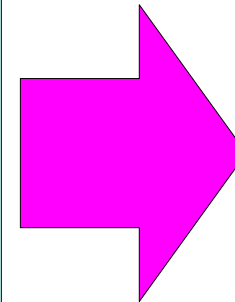
社員満足(ES)

革新(イノベーション)

# 中期計画のポイント

製品ブランドと企業ブランドを向上し  
企業価値を高める

企業ブランドの向上  
製品ブランドの向上  
= 顧客満足創造  
社員満足向上



# 企業ブランドの向上



## CSR (企業の社会的責任) を果たす

株主・顧客・社員・地域社会・地球環境などのステークホルダーに対してもっと楽しく・美しく・幸せであってほしい

## コンプライアンス (倫理・法令遵守) を最優先

生命・安全はもちろん法令遵守を最優先  
内部統制制度を確立し、誠実な経営をする

## 確りとしたものづくりで豊かな価値をご提供

ものづくりを確りとし質の良い製品・サービスを提供  
社員の喜びに重ね共感

## 積極的な環境保全活動の推進

人と環境にやさしく…

私たちは地球環境を守る為の取り組みを進めています。

1. 私達は「地球環境保全」の重要性を認識し、  
「人と環境に優しい企業」を目指します。
2. 私達は環境負荷の少ない生産活動・製品・サービスを追求し、  
グリーンサプライを実現します。
3. 私達はムダ・ムラ・ムリを排除して5Rを推進し、  
環境改善を経営に直結させます。

- ・マネジメントシステムを再構築
- ・グリーンサプライ(エコプロダクツ)を実行
- ・省資源・省エネ・少人で環境改善と利益創出を同時実現
- ・積極的な情報公開

# 製品ブランドの向上



## クラッチブレーキの総合メーカーとして

### 幅広い製品ラインアップ

クラッチ・ブレーキから  
コンポーネントプロダクツへ  
…ユニット化製品を開発

### 新製品の開発

環境・省エネ対応製品  
…カーエアコンシステム

### 固有技術力を発揮

ブラックボックス技術創出  
技術力の向上・共有化  
…プロダクトイノベーション

### もの造り改革実現

新たな工法  
…プロセスイノベーション

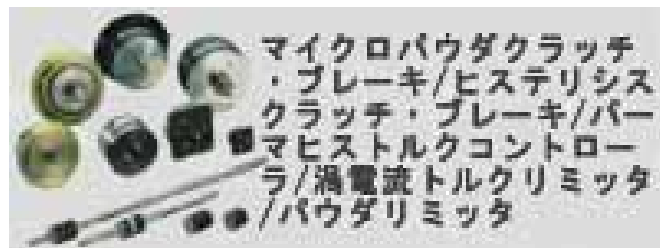
高いロイヤリティをもったOGURAファンを増やす

# 一般産業用部門事業



**標準型式:400型式以上**

世界でその卓越した技術が認められています



# カーエアコン事業



< 主要顧客 >  
(COMPメーカー)

VALEO  
CALSONIC  
SANDEN  
PANASONIC  
DELPHI  
VISTEON

(敬称略、順不同)

カーエアコン用クラッチでは世界の1/3を生産し、  
その技術と実績は世界No. 1といえます。



# 事業領域の拡大

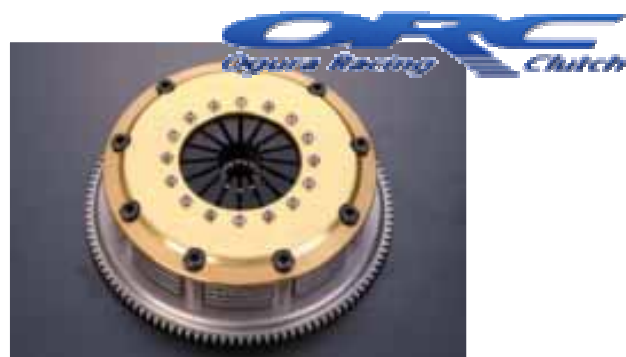


クラッチ・ブレーキを中心とした  
モーション・コントロール

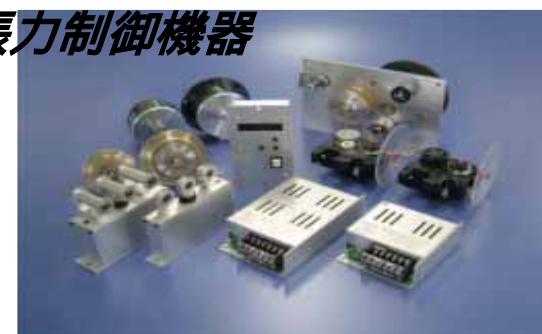
内括式エレベータ用安全ブレーキ



航空機部品



張力制御機器



コンポーネント・プロダクツ

# 社員満足の上

## 企業は人なり

個人: 自主・自律・自立を確立しチャレンジする

モチベーションを高め、技術・専門知識を向上する

組織: チャレンジングな行動をバックアップし人材活用

人事制度を改革し、人材から人財に  
適材適所で人財を活用する

明るく熱く元気良く 改善・改革にチャレンジし  
組織の中でベストな働きが出来るような風土を作る